

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 4月 1日

事業所名 放課後等デイサービス プレミアムAngeli 保護者等数(児童数)24 回収数 21 割合 88%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	86%		4%	10%	・デイの様子を見学したことがないからわからない・のびのびと過ごしている様です。	保護者様からのご希望があれば見学を受けさせていただきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	80%	10%		10%	・専門性については資格等あるなしに関わらず常に勉強してほしい。・資格取得の斡旋もしてほしい・満足です。	職員の配置については基準より多く配置しています。専門性の向上のため、研修会等への参加、スタッフによる内部研修、外部の方を呼んでの外部研修を今後も進めていく。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	43%	5%		52%	見学の時に確認していなかった	保護者様からのご希望があれば見学を受けさせていただきます。トイレには手すり、室内はバリアフリー。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	95%			5%	子どもに寄り添い、親でも気付かない事を伝えてくれるとすごく嬉しく思う。親の言う事をきちんと聞いてくれ我が子に寄り添った支援をしてくれる・子どもの性格、特性を良く見つけている	利用者の様子等、保護者様のニーズを把握し計画書を作成している。保護者様と話す機会を作り、考えを共有していきたい。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	100%				・出来る自信になっている。・子どもは喜んでいる。・毎月出される予定表を見るのが楽しみ・毎日子どもから何をしてきたかの報告がある・盛りだくさんの活動だと思う	活動立案をチームで行い、プログラムの目標を明確にする。個人の成長にあった内容を考えていく。活動プログラムの中に季節の行事や社会ルールが体験できるように作成。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	14%	14%	20%	52%	地域のお祭りやイベントに参加されているのを新聞で見た・地域の人と一緒にイベントに参加していた・学校で交流プログラムがある為デイでは不要と思う	コロナ感染症も5類に移行し、その後地域の行事に参加し地域交流を意識している。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	90%	10%			・利用料金額が変更になる時も丁寧に説明があった・きちんと説明してくれている	契約時に説明を行っている。ご希望があればすぐ対応する。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%				・送迎の時に些細な事から一日の様子伝えてもらっている。・家で様子と放デイでの違いに驚くことがある。気付かされる事がある。・連絡帳や日々の送迎時に報告がある・情報共有が出来ている	過ごす中で、気づきがあれば保護者様に伝える事、丁寧に分かりやすく伝えることを心掛けている。送迎時や必要に応じてメール、電話。様子や課題を伝えあうなどより一層情報共有を心がけていく
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	71%	19%	5%	5%	・困っている事問題があった時の事相談している。・子どもの特性に合った助言をしてもらっている・出来るが増えてます。・送迎時に様子を教えてもらえるがしっかりした面談はない。・モニタリング時などの確な意見をくれる	面談は行っていないが、送迎時、電話やメールで保護者様と話す機会をもっと作って行きたい。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	43%	23%	1%	33%	・コロナが5類になり開催されて嬉しかった。・保護者会は先日開催されたが左記のような内容ではない。・保護者会はやって欲しい・保護者同士の連携は必要ではないと思う、学校でのつながりがあるので。・あったら行きたい気持ちはいっぱい	コロナ感染症の影響で自粛してきたがこれからは開催していきたい。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	90%				・気になることはすぐ対応してくれる・苦情がないのでわからない・聞きたいことに対してすぐ連絡してくれる・クレームはない・子どもの忘れ物、なくし物した時等迅速に対応してくれて感謝している	今後も苦情受付体制の周知に努める。苦情等を真摯に受け止め改善に取り組む。迅速に対応していく。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	90%	10%			連絡帳で伝えている。いつでもメールしている。・気になることがあれば電話で知らせてくれる。	スタッフ同士の共有、報連相をしっかりと行う。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	90%	5%		5%	お便りしているような情報を教えてくれている。毎月新聞楽しみにしている。・毎月の予定表、お便りは母はもちろん、子どもが大変楽しみにしている	毎月、子どもたちの様子がわかるようなお便りを発行している。お便りを通して活動の様子、避難訓練の様子等伝えていきたい。ホームページのことも保護者様に発信していきたい。
	14 個人情報に十分注意しているか	90%			10%	漏洩もなく問題ないと思う	引き続き注意して取り扱う
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	86%	10%		4%	・あることは知っているが興味を持っていなかった。・説明されています	保護者様にマニュアルの周知、説明できる方法を検討していきたい。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	95%	5%			・新聞で避難訓練の様子を見ている。・スタッフさんの研修の様子も新聞で知った。・避難訓練で教わった事を子どもがやって見せてくれます。・行われていまず、その様子を新聞で見るとの楽しみです	毎月1回以上研修等を行っていることを周知出来る方法を検討していきたい。毎月のお便りで避難訓練の様子は伝えている、スタッフ合同の研修、スタッフ合同防災訓練は年2回以上、子どもたちと一緒に訓練は月1回必ず行っている。(防災、地震、水害、不審者対応の訓練)
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	95%	5%			色々な事に挑戦させてくれて出来ることが増えた。・休みの日でも「行きたい」言い出すくらい楽しみにしている	今後とも楽しんで通所していただけるような環境を作っていきたい。利用者様のご利用時の様子等をしっかりと伝えていきたい。
	18 事業所の支援に満足しているか	95%	5%			親身になってくれる。頼りにしている。利用回数を増やしたいが断られている。大満足100点	今後とも保護者様が安心して通所していただけるような環境を作っていき、アンケートでいただいた事を次に生かして改善していきたい。スタッフも支援視点の幅を広げ支援していきたい。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。